

平成27年11月17日
九州地方整備局
山国川河川事務所

「山国川防災トップセミナー」を開催します。

～平成27年9月関東・東北豪雨を受けた「避難を促す緊急行動」～

国土交通省では、甚大な被害が発生した本年9月の関東・東北豪雨による水害を受け、全国の市町村長や堤防沿いにお住まいの住民の方々の不安や懸念に応えるための「避難を促す緊急行動」を実施することとしております。

上記行動の一環として、山国川河川事務所では山国川沿川市町（中津市・上毛町・吉富町）の首長及び管内土木事務所（中津・京築）の代表にお集まりいただき「山国川防災トップセミナー」を開催いたします。

1. 日 時 平成27年11月25日（水） 10:00～11:30
2. 会 場 山国川河川事務所 大会議室 （中津市大字高瀬1851-2）
3. 内 容
 - 1) 近年の気象・降雨特性
 - 2) 関東・東北豪雨及び平成24年山国川出水からの教訓・課題
 - 3) 国土交通省の取り組み（山国川・耶馬溪ダムを中心に）
 - 4) 出席者による意見交換 等を予定。
4. その他
 - ・当日は同席取材が可能ですので、開始時間までにお越し下さい。
 - ・一般の方のご入場はできません。
 - ・首長都合により代理出席となる場合がありますことをご了承下さい。

【 問い合わせ先 】

国土交通省 九州地方整備局 山国川河川事務所

TEL (0979) 24-0571 (代表)

技術副所長 篠原 昌秀 (しのはらまさひで)

調査課長 中元 道男 (なかもとみちお)

避難の遅れと長時間・広範囲の浸水による多数の孤立者の発生

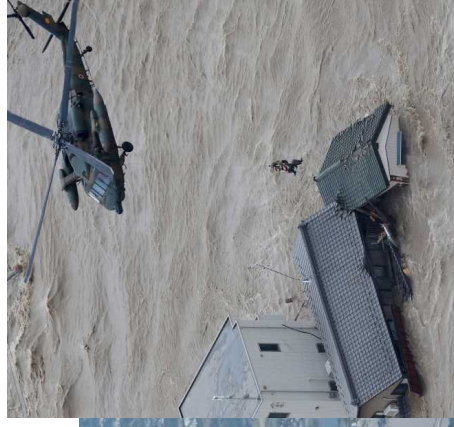


国土交通省

- 浸水は約40km²と広範囲に及び、宅地及び公共施設等の浸水が概ね解消するまでに10日を要した。
- 約4,300人が救助されるなど、避難の遅れや避難所の孤立化が発生。

鬼怒川下流域における一般被害の状況

項目	状況等
人的被害	死亡2名、重症2名、中等症11名、軽症17名
住宅被害	床上浸水 4,400件 床下浸水 6,600件
救助者	ヘリによる救助者数 1,343人 地上部隊による救助者数 2,919人
避難指示等	①避難指示 11,230世帯、31,398人 ②避難勧告 990世帯、2,775人 (※29日16時現在)
避難所開設等	避難者数 1,786人 (市内避難所 840人、市外 946人) (※18日11時現在)



屋根からヘリコプターで救助される人
毎日新聞社



(ヘリ撮影日:11日15時頃)

常総市役所から駐車場を撮影(撮影日:9/11)
周辺は浸水し、防災拠点の市役所も孤立化。

(茨城県災害対策本部 10月1日16時以前の発表資料より常総市関連を抜粋)



自衛隊員にボートで救出された人たち

毎日新聞社